

開催(案)

目的: 「民都・大阪」フィランソロピー会議の設立など、民都・大阪における社会的課題解決に向けた新たな連携等の取組みを広く国内外に発信し、フィランソロピーの国際拠点都市の実現につなげる

時期: 平成30年5月の平日昼間

場所: 未定

主催: 「民都・大阪」フィランソロピー会議(事務局:副首都推進局)

内容: 別紙(案)のとおり

ターゲット: フィランソロピーに関わるプレイヤーや寄附者を幅広く対象とする

【ターゲットの考え方】

都市発展の歴史において、民の力が大きな役割を果たしてきた大阪において、民主役の社会づくりを国内外に発信するものであり、民間公益活動の担い手やその支援組織、起業志望者などフィランソロピーに関わる幅広いプレイヤーをターゲットとする

寄附者・投資家

フィランソロピー都市宣言への賛同等、
民間非営利活動に対する資金・経営面の支援拡充)

中間支援組織

それぞれの分野へのフィードバック等により、
法人格を超えた新たな連携・協働への支援等

民間公益活動の担い手

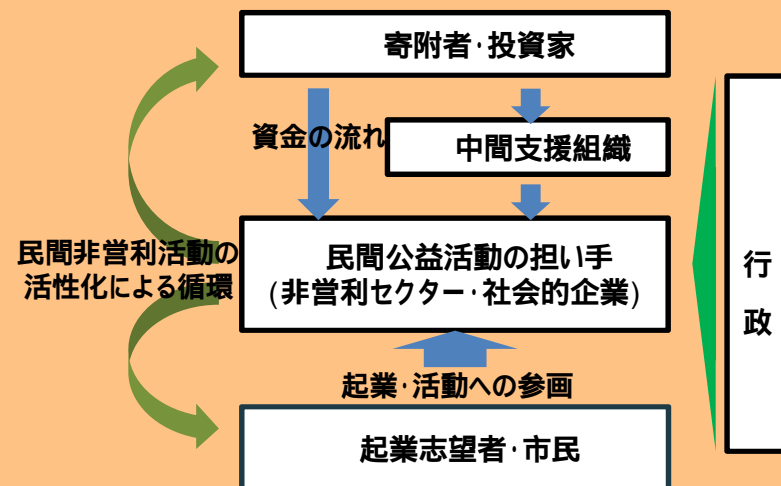
新たな連携等によるソーシャルイノベーションの創出や
活動・成果の見える化の促進等

起業志望者・市民

民間非営利分野での自己実現や活動への参画促進等

行政・関係機関

必要な規制緩和や柔軟な制度運用など、
行政における民間公益活動促進の取組み



「(仮称)フィランソロピー大会OSAKA2018」について(案)

内容(案)

2部構成でトータル3時間程度(第1部でフィランソロピー都市宣言、第2部は参加型プログラム)
プログラム(案)

第1部 「民都・大阪」フィランソロピー会議の設立(議長からメンバー紹介、各メンバーの挨拶)
フィランソロピー都市宣言(議長)
知事・市長挨拶(出席又はビデオメッセージ)
基調講演等

	テーマ	内容
案1	大阪のフィランソロピーの歴史	有識者・学識経験者による基調講演(2名程度) (大阪の歴史を振り返り、「民都・大阪」の実現について講演など)
案2	寄附で事業を実現したプレイヤーに聴く	寄附により事業を展開した法人や、 寄附により施設等を建設した法人等による対談(4名程度)
案3	フィランソロピストの思い・考え	行政や非営利セクター等に対し多額の寄附を行ったフィランソロピストによる基調講演や対談(2名程度)
案4	法人格を超えた新たな連携への可能性	様々な分野で活躍する法人の代表者等によるパネルディスカッション 冒頭、出席者がそれぞれの思い等を発表した後、新たな連携・協働に向けた「民都・大阪」フィランソロピー会議の可能性などについてディスカッション(5名程度)

第2部 分科会の検討状況報告(各リーダーから)
参加型プログラム

(案)・4名程度のグループワーク
・各グループにおいて、「民都・大阪」の実現に向けた新しい連携や協働についてディスカッション
・最後に、ポストイットに各自の「民都・大阪」に向けた行動を記載してもらい、それを掲示する

今後の検討等

会議での意見を踏まえ、大会の内容や広報、運営体制に関して、準備会メンバーで引き続き検討を進める